

## 2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床検査技師学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義実習
科 目 名	一般検査学2		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	3年生		学期及び曜時限	通年 土曜日	教室名	401 501
担 当 教 員	重松 康之	実務経験と その関連資格	多根総合病院で臨床検査技師として勤務。主に採血、尿検査、血液検査を担当			
《授業科目における学習内容》						
臨床検査技師に対する心構えと、役割をしっかりと学んでもらう。古典的な手法の原理を学び、臨床の現場で行われている検査と比較して覚えてもらう。国家試験の問題が解ける知識を身に付ける。						
《成績評価の方法と基準》						
定期試験10割						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
一般検査学(医師薬出版) 自作プリント						
《授業外における学習方法》						
配布資料を中心にノートをまとめる。						
《履修に当たっての留意点》						
腎臓の働きを理解し、尿検査の基礎をしっかりと学んでください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	各検体の正しい採取条件、保存条件などの問題が解けるようになる	赤本 自作のプリント	1年次のノートを復習してください	
		各コマにおける授業予定	尿・糞便・血液その他穿刺液の採取と取り扱いについて演習問題			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	腎臓の働き・尿の基本的性状などの問題が解けるようになる	赤本 自作のプリント	前回の授業をノートを中心に復習してください	
		各コマにおける授業予定	腎臓解剖・尿の生成組成・尿の一般的性状と尿の性状			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	尿試験紙の原理・病的尿中蛋白の性状などの問題が解けるようになる	赤本 自作のプリント	前回の授業をノートを中心に復習してください	
		各コマにおける授業予定	尿試験紙の取り扱い(操作法・擬陽性・偽陰性)			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	特殊な蛋白と病態などの問題が解けるようになる	赤本 自作のプリント	前回の授業をノートを中心に復習してください	
		各コマにおける授業予定	正常尿中蛋白と病態			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	尿沈さ検査復習などの問題が解けるようになる	赤本 自作のプリント	前回の授業をノートを中心に復習してください	
		各コマにおける授業予定	尿沈さ検査演習問題			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	糞便検査復習などの問題を解けるようになる	赤本 自作のプリント	前回の授業をノートを中心に復習してください
		各コマにおける授業予定	糞便検査演習問題		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	髄液検査復習などの問題を解けるようになる	赤本 自作のプリント	前回の授業をノートを中心に復習してください
		各コマにおける授業予定	髄液検査演習問題などの問題を解けるようになる		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	総合問題を解けるようになる	赤本 自作のプリント	前回の授業をノートを中心に復習してください
		各コマにおける授業予定	総合問題①		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	総合問題を解けるようになる	赤本 自作のプリント	実習内容の授業をノートを中心に予習してください
		各コマにおける授業予定	総合問題②		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	総合問題を解けるようになる	赤本 自作のプリント	実習内容の授業をノートを中心に予習してください
		各コマにおける授業予定	総合問題③		
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			